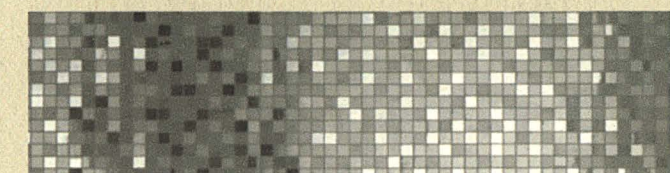


## Story

2020年土曜日の屋下がり。  
今日の私は、デート…と言ってもいいのかわからないけれど大切なひとと銀座で待ち合わせ。  
20代の私にとって、あまり縁のある街ではなかったけど、電車が駅に着いた途端にわかる。この駅、何かが違う。気持ちが上がる！まるで誰かにエスコートされて、自分が素敵なレディに磨かれていくみたい！

## Gentleな「おもてなし」の駅

日本を代表する街として、まるで「gentleman」のように、訪れた人をやさしく包み、最高に輝かせる駅です。まず銀座線の銀座駅では「高揚感」を大切に。ホーム、改札、上家に至るまで、光ときらめきでまごごと包まれています。そのきらめきのもと、鈍く落ち着いた銀素材。ひとたび光を受けると、まばゆいきらめきに変わります。



気持ちを高めつつも、その後は乗客の行先を的確に導き、銀座ならではのアートもからめて見せる、といった「さすが銀座」を体現します。

# Gin-Za

— 銀の座 —

「アーティスト×企業」のここでもしか出会えない地下ウインドウディスプレイ

ウインドウと交互にあるのは「うっとりミラー」。自分の姿が素敵に映る照明演出

角が取れたやさしい空間にして、天井の低さを個性に

銀座線ラインカラーが金色を帯びて輝きます

電車の到着にあわせ、間接照明ボリュームを最大に。到着を視覚効果でも伝達

到着と同時に目に飛び込む「光ときらめき」。一目で銀座駅に着いたことがわかります

＜銀座線 銀座駅周り＞

銀座のgentle(やさしさ)にふれて、レディになる。

# Ginza Gentle

Gentle Silver

Gentle green

この駅自体が、私を導いてくれるgentle-manなんだわ！

Gin-za



銀座口

Up-road



中央口

& Green



西銀座口

# Up-road & Green

傘は必要かしら？  
外の天気もお知らせ

女性が美しく映える鏡と照明を採用

行きたい場所やおすすめスポットを柱で検索

毎時ちょうどに、鳩時計のように光と音の演出が

## Storyはつづく…

待ち合わせの彼は「緑の所を目ざしてくるといいよ。  
間の長い通路も楽しいし」と言っていた。  
私の姿が柱に映ってる。  
いつもよりきれいに見えるのはなぜ？  
え？私違う色の服を着てる！？  
楽しんでいる間に、だんだん緑の気配が濃くなる。  
ああこの出口だわ。駅できめきは、最高潮になり、私は階段を駆け上がる…

## 1ランク「更新」する道

長い長い銀座駅のコンコース。  
歩いている間に、自分の魅力が更新される道としてUp「R」oadと名付けました。  
ステンドグラスのような柱の間には、デジタル試着鏡による近隣店舗との連動させた展開や銀座の情報発信など、新鮮な情報を伝達。

そしてあっという間に西銀座口へ。  
日比谷公園までそのまま続くようなグリーン  
の気配が吹き抜けて通して伝えられています。

西銀座口は間口の広い出口を。  
上家周辺の緑を感じるデザインに

魔法の鏡みたい！鏡にうつった自分が違う服やメイクを！違う自分に出会えるチャンス

「地下鉄の父」の口が動いて、地下鉄の物語の秘密が…

床面にプロジェクションされた水玉のような光のサインで行先をお知らせ

今日の銀座情報が流れています。  
手で持ち歩ける「Gentle-paper」も発行

＜コンコース＞